

部活動での活躍

部活動の記録

2015 紀の国わかやま国体
第5位 フェンシング少年女子フリーレース選抜(3名の内2名が本校生)
陸上 少年女子B 100mH 第3位



全国高等学校総合体育大会(インターハイ)
フェンシング: 女子フルーレ 第6位
水泳: 男子高飛込 第5位

置賜地区高等学校新人体育大会

○団体
(第1位(優勝)) 山岳男子: 最優秀、柔道女子、弓道女子、フェンシング女子
剣道男子、柔道男子、卓球女子、バドミントン女子
フェンシング男子、ホッケー男子、ホッケー女子
剣道女子、ソフトテニス女子、バドミントン男子、サッカー
(第2位) 陸上競技: 男子5000mW-走高跳・走幅跳
ソフトテニス: 男子個人
バドミントン: 女子ダブルス・女子シングルス
フェンシング: 男子エベ・女子フルーレ・女子サーブル
柔道: 男子73kg級・90kg級・女子41kg級・51kg級
陸上競技: 男子3000mSC-走高跳・女子200m・3000m
バドミントン: 男子ダブルス
フェンシング: 女子エベ・女子フルーレ、剣道: 女子
柔道: 男子60kg級・66kg級・90kg級・弓道: 女子
陸上競技: 男子3段跳・4x100mR・女子3000m・4x100mR
卓球: 女子シングルス、ソフトテニス: 女子個人
フェンシング: 男子エベ・女子フルーレ・女子エベ・女子サーブル
柔道: 男子66kg級・73kg級、女子51kg級、テニス: 男子シングルス
(第3位)

山形県高等学校新人大会

○団体
(第1位(優勝)) ホッケー女子
フェンシング女子、ホッケー男子
フェンシング男子
(第2位) フェンシング: 男子エベ・女子フルーレ・女子エベ・女子サーブル
陸上: 男子走高跳・男子走高跳・女子100mH
フェンシング: 男子エベ
柔道: 男子73kg級・90kg級・女子48kg級
水泳: 男子50m自由形
フェンシング: 女子フルーレ・女子エベ
※柔道: 男子73kg級東北高校選抜大会出場
(第3位)

文化・生産系部活動

○ユースーパーサイエンスクラブ
日本動物学会第86回大会高校生ポスター発表: 優秀賞
第5回「イオサミットin鶴岡」
ボスター発表: 優秀賞、審査員特別賞
東北大学飛翔型「科学者の卵」養成講座支援対象研究(3題)
「ドジョウ類の寒冷適応をもたらす不凍タンパク質の探索」
「透析用標本作成技術の検討及び形態観察による骨格変異の研究」
「粒子飛行時間測定器(MRPC)の制作及び、性能評価」
和歌山国体に少年女子B-100mHで出場しました。今年こそはと誓つて臨みました。今までの支えがあり、五度入賞という結果を残せることができました。本当に応援ありがとうございました。これからもこの結果に満足することなく、日々の練習を大切にし、世界で通用する選手になれるように頑張っていきたいと思います。

○調理科学
○美術

○吹奏楽研究クラブ
第39回山形県高等学校総合文化祭展示部門美術・芸芸および第63回山形県高等学校美術展 努力賞1名
第45回山形県高等学校音楽祭コンクール置賜地区予選 優秀賞
全日本吹奏楽コンクール山形県大会 銀賞
第37回山形県新聞コンクール 優良賞
第2回高校新聞部インターハイ新聞コンクール 奨励賞
第17回高等学校 北海道・東北文芸大会 出場
山寺芭蕉記念館語彙俳句大会 優良賞
絵本翻訳コンクール 参加
山形県高校生英語ディベート大会 第3位
第44回高校合唱祭参加
第26回山形県声楽アンサンブルフェスティバル参加
第45回地区高校合唱祭参加
第5回 科学の甲子園山形県大会
「2年男子チーム」第1位 全国大会出場
「1・2年リケジョチーム」リケジョ奨励賞

○新聞・文芸
○ESS
○音楽
○その他



(小嶋氏の講演より)



創立記念講演会
「自分に向き合って肯定的に生きる」
小嶋彌左衛門氏

「二十九周年の創立記念講演では、「自分に向き合って肯定的に生きる」の題で小嶋彌左衛門様にご講演いただきました。自分の中でも日々の部活動に加え、様々な大学やJ-SSEなど多くの遠征を重ねることで力を伸ばしました。東北大会を三位で通過し、向かえた本戦では会場の空気_ADDRESS_に圧倒され、予選から苦しい試合もありましたが五位という結果を残すことができました。トーナメント一回戦で岩手県に敗れたものの、その後の順位決定戦でも気持ちを切らさず、山形県少年女子チームとして戦うことできました。優勝を目指していたので悔しい結果ではありますが、精神の力を發揮できたと思います。ご声援ありがとうございました。」

(小嶋氏の講演より)

私は興譲祭実行委員長として一年間仕事をしてきました。初めは自治会の仕事内容を十分に把握できずに至らない場面が多くあり、多くの人に迷惑をおかけしたと思います。しかし、自治会のメンバーをはじめ多くの人で迷惑をおかけしたと思います。本当に感謝しています。

今年の興譲祭は「輝く世界を開くのは僕らだ」とテーマに興譲館生一丸となり、それぞの輝きを表現できたのではないでしょう。個人の輝き、クラスの輝き、学年の輝きが学校全体の輝きとなつたと思います。自治会目標もあるように、興譲館の「わ」が生まれた興譲祭だったと思います。

私は興譲差実行委員長と応援団長を兼任していました。一年という短い時間でしたが、学校のリーダーとして、興譲館生の前に立つ場面が多く、貴重な体験をさせていただいたと思っています。この経験は社会にても大きな財産となると思いました。



美術部員としては最後の興譲祭だったので悔いのないよう準備し、楽しみたいと思つた。当日は一般のお客様のほかにも、美術部員の知り合いや他校に異動した元興譲館の先輩も展示を見に来てくださつて、多くの人のつながりを改めて感じた。イラストをみんなで描いた風船を小さい女の子に手渡してあげた時の、嬉しそうな笑顔は今も忘れない。

つながりを感じた興譲祭

一年二組 工藤 美桜
(米沢四中出身)



三学期の行事予定	
1月6日	始業式
1月15日	センター試験激励会
1月16日	センター試験(～17日)
1月19日	予餞会
1月26日	SSH台湾研修(～29日)
2月22日	学年末考査(～26日)
3月2日	卒業式
3月10日	一般入学者選抜
3月16日	1・2年合格体験を聞く会
3月23日	修了式



高鍋高校との学校間交流

一年五組 原 三都 (長井北中出身)

昨年に引き続き「興譲庵」には沢山の方々にお越しいただきました。当日は私たちが考案した焼菓子「興譲の琥珀」を持参し、だき部の代表としてお前前や亭主役の作法ながら、互いに思い出に残る素敵なお話を深めようという気持ちで会に臨みました。

クラス交流では高鍋高校の生徒がスクリーンを使った宮崎県の紹介やクイズをしてくださいました。特に宮崎弁のコーナーでは、宮崎弁を使った例文を声を合わせて読み、教室全体が一つになりました。ほかにもフルーツバスケットをして、更に交流を深めることができました。今回の高鍋交流は、楽しみながらお互いの高校を知ることのできる良い機会となりました。

昨年私は迎えられる側として高鍋交流に参加し、とても温かい歓迎を受けました。今年は迎える側として学校間の交流を深めようという気持ちで会に臨みました。

去年私は迎えられる側として高鍋交流に参加し、とても温かい歓迎を受けました。当年は迎える側として学校間の交流を深めようという気持ちで会に臨みました。

クラスクラス交流では高鍋高校の生徒がスクリーンを使った宮崎県の紹介やクイズをしてくださいました。特に宮崎弁のコーナーでは、宮崎弁を使った例文を声を合わせて読み、教室全体が一つになりました。ほかにもフルーツバスケットをして、更に交流を深めることができました。今回の高鍋交流は、楽しみながらお互いの高校を知ることのできる良い機会となりました。

昨年私は迎えられる側として高鍋交流に参加し、とても温かい歓迎を受けました。当年は迎える側として学校間の交流を深めようという気持ちで会に臨みました。

クラスクラス交流

SSH 関西方面サイエンスツアー

最先端を行く科学技術を見学し、未知の世界で試行錯誤している研究者の熱い探究心に刺激を受けた。また、SSH指定校が集まり行われた全国発表会では、私たちと同じ高校生が研究に対する熱い思いを主張している姿に驚かされた。どちらも知りたいことを突き詰めている姿が印象的だった。幸せなことに興譲館はSSH指定校のため、意識次第ではいくらくじめこの姿に近づくことができると思う。好きなことができる環境に感謝をし、世の中に役立つ研究をしていけるよう努力していきたい。

関西方面サイエンス研修に参加して
二年一組 江口 舞（沖郷中出身）

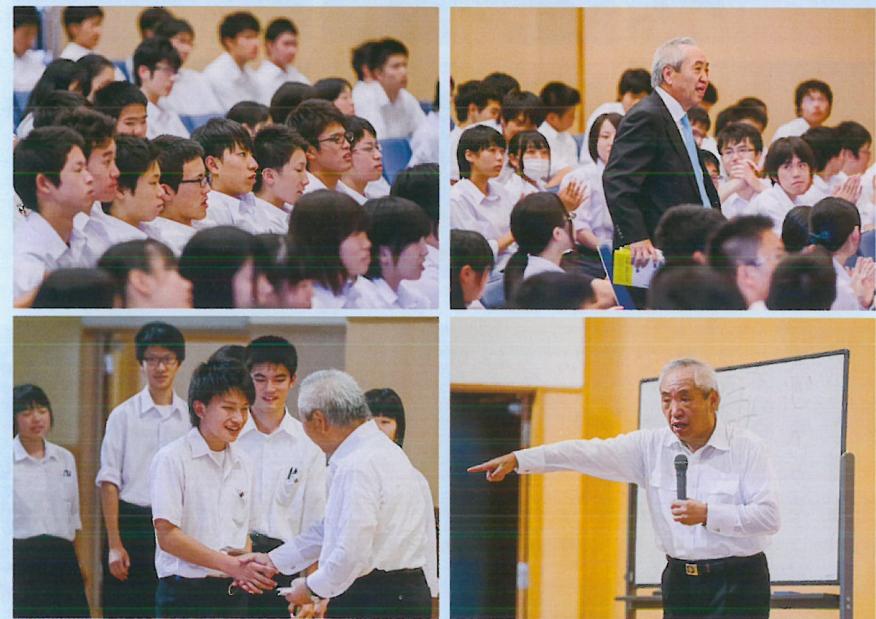


関西方面サイエンス研修に参加して

SSH 講演会

SSH講演会に参加して

私はいつも、講演などの際にボーッとしている事がほとんどでしたが、青木先生の熱意ある語りに心を揺さぶられ、身を乗り出して講演を聞かせていただきました。この講演を聞いて、モノを作る面白さや大きさを感じました。私はモノを買おうとは思つても、自分でモノを生み出そうと思ったことがありませんでした。先生のおっしゃる通り、若い私達は何にでもなれる可能性を秘めています。どんな道へ進むにしても、情熱とやる気だけはいつまでも持ち続けなければなりませんと思いました。



東京キャリア研修

東京キャリア研修で学んだこと

私が今回のキャリア研修で一番印象に残ったのはJICA～地球ひろば～です。この企業は青年海外協力隊のような活動をしていて、海外の貧しい国の支援を行っていました。貧しい国の現状を映像やスライドを見て、改めて日本人の生活の裕福さを感じました。また、私も一度、このような活動に参加して海外の様々な国の支援をしてみたかったと思いました。とても楽しい研修でした。



SSH 米沢興譲館サイエンスフォーラムin山大

私はSSSRでの課題研究と、城戸塾で行った有機トランジスタについての研究を発表しました。多くの附中生と留学生の方々に発表を見ていただき、熱い議論をすることができました。英語でのプレゼンは難しかったですが、無事やり切ることができました。留学生の発表では私が研究していたトランジスタ分野の発表もあり、興味深く聞くことができました。英語をこのように使うことができ、人生の中です



SSH オープンスクール・サマースクール

SSHオープンスクール・サマースクールに参加して
二年一組 市川あゆみ（高畠四中出身）

今年度のオープンスクールはサマースクールも兼ねて行われ、理数科の生徒が中学生を案内しました。学校生活、SSHの取り組みで行う研究についての説明や、部活動の見学を通して、中学生に「興譲館」を知つてもらえたと思います。例年より時期が早く準備は大変でしたが、充実したオープンスクールになつてよかったです。私たちが案内した中学生が来年度、興譲館生として一緒に活動できることを楽しんでいます。



SSH 東京サイエンスツリー

一年一組 上杉有里奈（米沢二中出身）

サイエンスフォーラムを通して

TSTに参加して